# ModFactor Version 2.4 Release Note

## ModFactor Ver.2からVer.2.4 への変更点

■ **Catchup機能の改良** - CatchupがONの時、MIDI CCによるパラメーターのコントロールを無効にしました。

■ **プリセットエリアの拡張** - プログラムエリアが50Bank 100Presetに拡張されました。Bankモード時に呼び出すバンクの範囲設定は、UTILITYメニュー[BANKS]で表示されるL(最少バンク) > H(最大バンク)をLeft FootswitchとRight Footswitchで選択しバンクナンバーを指定します。

■ **Classic Chorusの追加** - Chorus Typeに"Classic"が追加されました。XnobのFilterを可変させることによりバラエティー豊かなビンテージスタイルのコーラスサウンドをクリエイトします。

■ **PhaseX0の追加** - Phaser Typeに"PhaseX0"追加されました。Xnobで2、4、6、8のステージが選択できクラシカルなフェイザーサウンドをクリエイトします。

■ **Rotaryエフェクトにアウトプットレベルが追加** - Rotaryエフェクトで、Intensityノブがアウトプットレベルのコントロールとして機能します。

### ■ エクスプレッション・ペダル操作方法の変更

TimeFactorはエクスプレッション・ペダルによるパラメーターのコントロールが可能です。パラメーターの可変範囲はペダルを踏まない状態と、踏み込んだ状態のそれぞれでコントロール・ノブを設定しますが、設定方法が簡単な反面、繊細な為、ターゲットバリューに設定出来なかったり、プログラムで呼び出した可変範囲の設定を変えてしまうといった誤操作の可能性もありました。
**ver.2.4**ではエクスプレッション・ペダルのパラメーター可変範囲の設定が下記の様に改善されています。

- エクスプレッション・ペダルの任意の位置で行われていたパラメーター可変範囲の設定を、ペダルを踏まない位置(ヒール)と、完全に踏み込んだ位置(トゥ)のみで可能にしました。
- パラメーター可変範囲の設定時間をエクスプレッション・ペダルを操作してからの2秒間に短縮しました。
- パラメーター可変範囲の設定をロックし、再設定を出来なくするペダルロック機能を追加しました。

  ペダルロック機能はUTILITYファンクションに[PDLOCK]として追加されています。

**ON** **:** エクスプレッション・ペダルでパラメーターを可変する範囲が設定出来ません。
**OFF :** エクスプレッション・ペダルでパラメーターを可変する範囲が設定出来ます。(初期設定)

### ■ バンク・モードにおける、バンクセレクト方法の追加

バンク・モードでのバンクセレクトは右側フットスイッチ(バンクチェンジ・スイッチ)を押す事によるバンクアップのみでしたが、**ver.2.4**から、右側フットスイッチを押した後の2秒間はエンコーダーによるバンクセレクトが可能になりました。

### ■ パラメーターのファインチューニング

パラメーター・ノブを操作した後の2秒間はエンコーダーによるパラメーターの微調整が可能になりました。

### ■ System Menu の変更点

**[RCV CTL]** に新しいバイパスセッティングが追加されました。
**ACT -** MIDI CC Value 0〜63 = Bypass / MIDI CC Value 64〜127 = Active
**TOG -** MIDI CC Value 1〜127を受信する度にBypassとActiveをが交互に切り替わります。
( ラッチ式ではなくモーメンタリー信号で動作します。)

**[RCV MAP]** プログラムチェンジ・コマンドでバイパス状態のリコールを可能にしました。
RCV MAPメニューで、任意のプログラムチェンジ・ナンバーに対して下記が選択できます。
**BYP -** Bypass ( 現在選んでいるプリセットがバイパス状態に )
**ACT -** Active ( 現在選んでいるプリセットがアクティブ状態に )
**TOG -** Bypass <> Active ( 現在選んでいるプリセットのアクティブ<>バイパス状態が交互に切り替わります。)

**[CLK IN]** MIDI Clock入力が可能になりました。エンコーダーを回してMIDI Clockの受信のOn/Offを切り替えます。
Onに設定した場合、入力されたMIDI Clockがテンポソースとして使用されます。

**[CLK OUT]** MIDI Clock 出力が可能になりました。エンコーダーを回してMIDI Clockの送信のOn/Offを切り替えます。
Onに設定した場合、TimeFactorのMIDI Clockは接続したMIDI機器のテンポソースとして使用されます。

**[CLK FLT]** MIDI Clock Filter の設定が可能になりました。エンコーダーを回してMIDI Clock FilterのOn/Offを切り替えます。
Onに設定した場合、TimeFactorは不安定なMIDI Clockソースも使用できます。

**[PDLOCK]** ペダルロック機能を追加しました。(前述 “エクスプレッション・ペダル操作方法の変更”の項を参照して下さい)

**株式会社オカダインターナショナル** 〒158-0087 東京都世田谷区玉堤2-15-8 TEL.03-3703-3221 FAX 03-3703-1821 www.okada-web.com